

# 『竹中恵美子著作集』

全7巻 (明石書店)

## 第7巻 「現代フェミニズムと労働論」

2011年春  
刊行!

**第I部**：マルクス主義フェミニズム論について—婦人解放の今日的課題／1980年代マルクス主義フェミニズム／山川菊栄におけるマルクス主義フェミニズム／ **第II部**：労働におけるジェンダー平等～21世紀のパースペクティブを求めて—フェミニズムと知の場の変容～フェミニズムの果たしたもの／新しい労働分析概念と社会システムの再構築～労働におけるジェンダー・アプローチの現段階／いま労働のフェミニズム分析に求められるもの／  
付論：女性問題と私／私の見たアメリカの女性問題／私たちの求めるワーク・ライフ・バランス



### 傘寿を越えた著者の、女性労働研究50年の軌跡——

本著作集全7巻のうち、第1巻、第2巻は既刊の単著であり、とりわけ第2巻は、著者の女性労働論の理論的骨格をなす著作である。

第3巻以降は、労働市場、賃金、社会政策、家事労働論などの各論にわけ、それぞれの問題領域について、時系列的に論点を整理し、今日的意義と今後の課題が奈辺にあるかを明らかにするように努めた。

#### 刊行委員会

- 伊田久美子 (大阪府立大学人間社会学部教授)
- 北 明美 (福井県立大学看護福祉学部教授)
- 木村 涼子 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)
- 伍賀 偕子 (関西女の労働問題研究会代表)
- 森屋 裕子 (兵庫県尼崎市女性センター所長)
- 山田 和代 (滋賀大学経済学部准教授)

#### 【第1巻～第7巻の構成】刊行予定

##### 第1巻 現代労働市場の理論 (第7回配本)

- 第I部：労働市場の構造とその運動
- 第II部：日本の内部労働市場の特徴と賃金闘争 (1960年代～70年代前半)

##### 第2巻 戦後女子労働史論 (第6回配本)

- 第I部：現段階の女子労働論争
- 第II部：戦後日本の労働市場と女子労働

##### 第3巻 日本労働市場の歴史の変遷と女性労働 (第5回配本)

- 第I部：戦間・戦後期の労働市場の変遷
- 第II部：戦後の「労働力女性化」の日本の特質

##### 第4巻 女性の賃金問題とジェンダー (第4回配本)

- 第I部：男女賃金格差—労働市場研究からのアプローチ (1960年代)
- 第II部：日本の賃金決定機構の特殊性とジェンダー (1970年代)
- 第III部：いかにして男女同一価値労働同一賃金原則を実現するか—その具体的階梯をめぐって
- 付論：ILO看護条約の背景と意義

##### 第5巻 社会政策とジェンダー (第3回配本)

- 第I部：労働政策とジェンダー
- 第II部：「男性稼ぎ手モデル」と税制・社会保障政策
- 第III部：社会政策とジェンダー—世界の動きと日本
- 付論：女性労働の「特殊理論」について

##### 第6巻 家事労働 (アンペイド・ワーク) 論 (第2回配本)

- 第I部：資本主義と家事労働
- 第II部：1990年代以降の家事労働論争とアンペイド・ワーク論
- 第III部：セカンド・ステージに立つ家事労働論
- 付論：高齢社会をよくする女性の会・大阪「巻頭言」

##### 第7巻 上記

### 特別講演

## 「現代フェミニズムと労働論」

～竹中恵美子著作集刊行を記念して～

2011年 **5/27 (金)** 午後6時半

**ドーンセンター 特別会議室** (大阪・天満橋)

★ 講演／感想交流と乾杯 ★ 参加費 1,000円

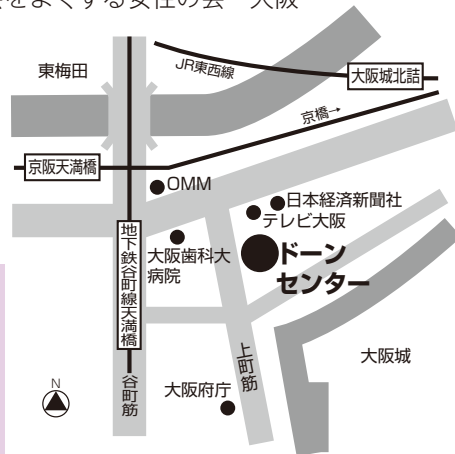
<共 催>

- ★ 「セミナー竹中恵美子に学ぶ～労働・社会政策・ジェンダー～」企画委員会 (伊田久美子・植本真砂子・木村涼子・伍賀偕子・清野博子・中原朝子・峰谷紀代美・森屋裕子・山田和代)
- ★ 竹中恵美子著作集刊行委員会

<協 賛> ★ 高齢社会をよくする女性の会・大阪

<事務局>

関西女の労働問題研究会  
〒569-1115 大阪府高槻市  
古曽部町2-19-8 伍賀気付  
Tel/Fax.072-683-7077



参加申込み FAX  
**072-683-7077**

定数に達し次第締め切ることをご了解ください。

### 参加申込み

お名前	
団体名または職業	
連絡先	住所 〒  TEL. FAX.